

萌黄 (もえぎ) 通信



新年、明けましておめでとうございます。
今年もよろしくお願い致します。
昨年末くらいから、建築関係は忙しくな
ってきている感じです。

中央道をよく利用しますが、渋滞になるのが通常より50分
以上も早くなってきました。特に職人用のバンの車が増えて
いるのが実感できます。4月くらいまでは駆け込み需要も手
伝って、建築の各業種が忙しくなってくるのではないでしょ
うか？山梨からは、足場を積んだトラックが都内に向かって
いるのが多くなっています。

「12月に虹の撮影に成功」

今年の12月は、気象変動のせい
か、雨が降る日も何度かありまし
たね。仕事帰りの中央道で、急に晴れ
上がった道の先に虹を発見。たった
10分くらいの間に、虹が二重になる



のも観察でき、なんとか写真に収めることが出来ました。ラ
ッキーな日でした。^_^;

「シールシミとタバコのヤニとの複合汚れ」

今月の石材メンテナンスは、あるオフィスビルで大規模修
繕工事があり、目地の入れ替えを行うのですが、目地の回り
には、濃いシミが出ているとの事でシミ抜きの依頼が来まし
た。

古くからあるオフィスビルなどでは、20年以上も前は、
ロビー等でタバコが吸えたので、蓄積されたタバコのヤニが
変色して、石も黄ばんで見え、更にヤニがコーティングの作
用をして石の呼吸を止めてしまうようで、シールの目地周り
には、2センチ幅で額縁状のシミが出ています。

通常、額縁状のシミ抜きには、ハクリ剤等を使用して、シ
ミを抜いていくのですが、テスト施工時には全く反応しなかつ
たので、本施工では、まずアルカリ洗材を塗布して、良く擦
り洗いをして目地部分のヤニを取り除き、塞がれた石目の
下地を出してあげます。次に、石全体に付着したヤニも洗浄
していきます。乾燥後、石用の漂白剤を塗布して石目深くに

入ったヤニを取り除きます。自然乾燥させていくと、本来
のバーナー仕上げの下地が出てきました。



1. 目地のシミとヤニの複合汚れ



2. 目地へシミ抜き剤塗布



3. ヤニ取りの全体洗浄



4. 洗浄施工完了後

「黒御影石に染みついていたシール糊痕」

事務所の看板が、黒御影石で、そこに季節的な飾り付け
をするためにシールを貼ったのですが、1ヶ月間、放置し
て剥がしてみるとしっかりと糊の痕が残ってしまったよう
です。この場合は、溶剤塗布を繰り返し除去します。



(編集後記) 1月4日には、冬休みで帰省している娘が地
元の成人式に参加します。いろいろ準備に忙しいようです
が、当日、式から帰ってきたら、お酒で乾杯としますか・・・

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株) ケイ・アンド・エス 堀内貢次 (ほりうちこうじ)

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 5F タスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) info@e-kands.jp